

<報道関係各位>

2021年9月30日

大阪経済大学

**大阪経済大学 2021年度 大樟春秋会寄附講座
共通特殊講義「社会課題解決に向けた挑戦」取材のご案内
【期間】2021年9月24日（金）～2022年1月21日（金）**

大阪経済大学（学長：山本俊一郎／所在：大阪市東淀川区大隅2-2-8）は、大樟春秋会寄附講座 共通特殊講義「社会課題解決に向けた挑戦」を、2021年度秋学期より開講します。

報道関係者の皆様には是非ご取材いただきたくご案内申し上げます。

本講義は、企業経営に携わる卒業生で組織された同窓会「大樟春秋会」から支援を受け、未来の経営者を育成することを目指した産学連携事業です。山本俊一郎学長が担当教員を務め、社会課題に取り組む様々な分野のゲスト講師を招いた講義と対談で構成する全8回の講座となっています。

環境問題がますます深刻化し、地球温暖化の抑制が喫緊の課題となっています。また人口爆発と途上国での経済発展が同時進行するなかで、食料をはじめあらゆる資源の枯渇が危惧されるなど、多くの社会問題が顕在化しています。このような中で、人々は「AかBか」という二項対立的思考をもって課題を単純化し、早期の解決を図ろうと安定を求めてしまいがちです。対立思考の罫を乗り越えていくには、「AかBか」でなく「AもBも」へと社会全体が思考を昇華し、「脱構築」を図る必要があります。そのためには「競争」でも「共生」でもなく、新たな価値を生み出す「共創」が重要です。このような問題意識を踏まえ、境界部分で二項対立思考の罫から抜け出し、問題解決に向けた活動に取り組む人々を招き、学生にも質疑応答など積極的に議論に参加してもらいながら、各テーマを深掘りしていきます。

以下に前半の講師と講義内容をご紹介します。

■10/1（金）12：50～16：05

環境保全か経済発展か 環境保全も経済発展も

「産業革命から環境革命へ ～グリーンインフラで広がる新しい時代」 涌井 史郎氏（造園家）

■10/22（金）12：50～16：05

何が有用で何が無用か「食品ロスもったいないキッチン」「環境改善活動の実践」

浅利 美鈴氏（京都大学 大学院地球環境学堂 准教授）、関根 健次氏（ユナイテッドピープル（株）代表取締役）

■11/5（金）12：50～16：05

量も質も 質も量も「22世紀に残すもの～繊維のゆりかごから墓場までサーキュラーコットンファクトリーの挑戦～」

渡辺 智恵子氏（社会起業家・（株）アバンティ代表取締役会長・一般社団法人サーキュラーコットンファクトリー代表理事）

学生には、様々な講師の方の社会課題に対する取り組みや、想い・理念に触れることで社会問題を自分ごととして捉え、自分なりに解決するための答えを探し出し、行動につなげる力を身につけてほしいと考えています。

<本件に関するお問い合わせ先>

大阪経済大学 経営企画部広報課 高濱 TEL：06-6328-2431 Mail：kouhou@osaka-ue.ac.jp

大阪経済大学 広報デスク（プランニング・ポート内）福嶋・山村 TEL：06-4391-7156

<https://www.osaka-ue.ac.jp>

※ご取材をいただける方は前日までに、上記広報デスクまで、添付のFAX返信用紙などでご連絡願います。

概 要

■名 称：2021 年度大樟春秋会寄附講座 共通特殊講義「社会課題解決に向けた挑戦」

■学 期：2021 年 9 月 24 日（金）～2022 年 1 月 21 日（金）
 ※金曜日 3、4 限（12：50～14：20、14：35～16：05）

■場 所：大阪経済大学 大隅キャンパス D12 教室
 （住所：大阪市東淀川区大隅 2-2-8）
 OsakaMetro 今里筋線「瑞光四丁目」駅下車 徒歩約 2 分、
 阪急京都線「上新庄」駅下車徒歩約 15 分、大阪シティバス「大阪経大前」「大阪経大正門」下車すぐ

■受講者：学生 50 名(対面)および大樟春秋会会員(web)

■講義スケジュール

日時	概要・テーマ	SDGs	講師(敬称略)
2021 年 9 月 24 日(金) (3 限)12:50～14:20	趣旨説明		学長 山本 俊一郎
2021 年 10 月 1 日(金) (3 限)12:50～14:20 (4 限)14:35～16:05	環境保全か経済発展か 環境保全も経済発展も 「産業革命から環境革命へ ～グリーンインフラで広がる 新しい時代」		涌井 史郎
2021 年 10 月 22 日(金) (3 限)12:50～14:20 (4 限)14:35～16:05	何が有用で何が無用か 前半「食品ロスもったいないキッチン」上映 後半「環境改善活動の実践」		浅利 美鈴 関根 健次
2021 年 11 月 5 日(金) (3 限)12:50～14:20 (4 限)14:35～16:05	量も質も 質も量も 「22 世紀に残すもの～繊維のゆりかごから墓場まで サーキュラーコットンファクトリーの挑戦～」		渡辺 智恵子
2021 年 12 月 3 日(金) (3 限)12:50～14:20 (4 限)14:35～16:05	都市か農村か 都市も農村も 「里山資本主義」		藻谷 浩介
2021 年 12 月 17 日(金) (3 限)12:50～14:20 (4 限)14:35～16:05	伝統か技術か、技術も伝統も 「農業×IT で業界に変革」		小池 聡
2022 年 1 月 7 日(金) (3 限)12:50～14:20 (4 限)14:35～16:05	一般か専門か、専門も一般も 「人と人、人とももの、人と社会、人と社会をつなぐ共用品」		星川安之
2022 年 1 月 21 日(金) (3 限)12:50～14:20 (4 限)14:35～16:05	「社会課題とは何か」		涌井史郎 /山本俊一郎 森田俊作

大樟春秋会

大阪経済大学大樟会（同窓会）の支部・部会のひとつで、本学卒業生で企業経営に関わる方により組織しており、母校の支援や会員相互の情報交換などを目的としています。

講師プロフィール

涌井 史郎 (わくい しろう) 氏



造園・ランドスケープアーキテクトとして「景観十年、風景百年、風土千年」と唱え、人と自然の空間的共存をテーマに多くの作品や計画に携わっている。代表的な仕事には「ハウステンボス」のランドスケーププランニングや「愛地球博」における会場演出総合プロデューサーがあり、その会場計画や記念庭園の監修に携わっている。今という時代を「農業革命」「産業革命」に次ぐ人類第三の革命「環境革命」の時代と捉え、地球環境問題、とりわけ生態系サービス（生物多様性）を重視した人と自然の共生を目指した持続的未來に向けた戦略的方向を探りつつ、「地球は限りある囲われたエデン」とであると説く。

- ・造園家 ・(株)東急不動産ホールディングス アドバイザリーボード委員
- ・岐阜県立森林文化アカデミー学長 ・東京農業大学客員教授など
- 【著書】
- ・「景観創造のデザイン開発」 ・「景観創造のデザイン開発」
- ・「景観から見た日本の心」 ・「なぜ一本の松だけが生き残ったのか 奇跡と希望の松」
- 【受賞歴】
- 東京農業大学「造園大賞」/ 日本造園学会「日本造園学会賞」
- 日本造園修景協会「下山奨励賞」/ 佐藤国際交流賞 / 国土交通大臣表彰 / 黄綬褒章

浅利 美鈴 (あさり みすず) 氏



家庭系有害廃棄物などを対象に、適正な循環・廃棄を含む製品管理システムの構築を目指し、物質フローや消費者行動のモデル化を研究。

- ・京都大学 大学院地球環境学 准教授 ・京都大学大学院工学研究科博士 (工学)
- ・京都大学環境科学センター助教 ・京都大学工学部地球工学科卒
- ・「ごみ」、3Rの研究に従事
- 【著書】
- ・(編著)「アジア太平洋地域における災害廃棄物管理ガイドライン」(2017)
- ・(監修)「ごみゼロ大作戦 目指せRの達人・全6巻」(ポプラ社、2017)
- ・(分担執筆)「地球と繋がる暮らしのデザイン」(木楽舎、2016)

関根 健次 (せきね けんじ) 氏



ユニテッドピープルは「人と人をつないで世界の課題解決をする」をミッションに、映画買い付け・配給・宣伝・制作を行なっている。

2020年8月にプロデュースした作品が公開。食品ロスをテーマにした、『もったいないキッチン』。映画監督であり「食材救出人」の異名を持つダーヴィド・グロス氏が、食品ロスの解決策を探して日本全国を巡るロードムービー。



- ・ユニテッドピープル (株)代表取締役
- 【著書】
- ・「ユニテッドピープル(クリックから世界を変える)33歳社会起業家の挑戦」

渡辺 智恵子 (わたなべ ちえこ) 氏



2021年3月31日廃棄衣類を紙に再生 循環型社会を目指す「サーキュラー コットン ファクトリー」が始動。世界初となる綿を中心とした繊維ゴミから生まれた「サーキュラー コットン ペーパー(CCP)」の製造を行うなど、繊維の廃棄物を資源として活用することが、循環型社会への第一歩だと考え活動している。

- ・社会起業家 ・(株)アバンティ 代表取締役会長
- ・一般社団法人サーキュラー コットン ファクトリー 代表理事
- 【著書】
- ・「女だから、できたこと (オーガニック Cotton のロールスロイスを目指して)」

【FAX返信先:06-4393-8216】

《 F A X 返信用紙 》

大阪経済大学 広報デスク
 (プランニング・ポート内) 福嶋・山村 宛

大阪経済大学 2021 年度 大樟春秋会寄附講座 共通特殊講義「社会課題解決に向けた挑戦」

□ ご取材

□10/1 (金) 12:50~16:05

環境保全か経済発展か 環境保全も経済発展も
 「産業革命から環境革命へ ~グリーンインフラで広がる新しい時代」 涌井 史郎氏 (造園家)

□10/22 (金) 12:50~16:05

何が有用で何が無用か「食品ロスもったいないキッチン」「環境改善活動の実践」
 浅利 美鈴氏 (京都大学 大学院地球環境学堂 准教授)、関根 健次氏 (ユナイテッドピープル (株) 代表取締役)

□11/5 (金) 12:50~16:05

量も質も 質も量も「22世紀に残すもの~繊維のゆりかごから墓場までサーキュラーコットンファクトリーの挑戦~」
 渡辺 智恵子氏 (社会起業家・(株)アバンティ代表取締役会長・一般社団法人サーキュラーコットンファクトリー代表理事)

媒体名		
御社名		
部署名		
ご芳名	他 _____ 名様	
連絡先	T E L	F A X

《備考欄》 ご取材につきご要望・ご質問等ございましたら、ご記入願います。